

聴力検査

○ 純音聴力検査

どのくらい小さい音まで聞こえるかを調べる検査です。両耳にヘッドホンを装着して検査する（気導聴力）と耳の後ろの骨に専用端子をあてて検査する（骨導聴力）の2種類を行い、難聴の種類を鑑別します。検査時間は約 10~15 分です。



○ 標準語音検査

言葉の聞き取り、聞き分けの能力を調べる検査です。音は聞こえるが何をいっているのか分からない場合などに「あ」とか「か」などの検査語音を用いてどの程度正確に聞き分けられるかを調べます。コミュニケーション能力の評価や難聴の鑑別診断に役立ちます。検査時間は約 10~15 分です。

○ 補聴器検査

補聴器、人工内耳を装用した状態で聞こえの程度を調べる検査です。スピーカから出る音を聞いてもらいます。検査時間は約 5~15 分です。

○ 乳幼児聴力検査

ボタンを押せない小さなお子様向けの検査です。おもちゃを使用して聞こえの程度を調べます。COR（条件詮索反応聴力検査）、遊戯聴力検査を行っています。

平衡機能検査

眼のまわりに電極をつけ、眼の動きを観察します。

検査時間は約 1 時間です。お手洗いは済ませておいてください。

検査で気分が悪くなる場合があります。

検査前のお食事は軽めに済ませておいてください。

○ 急速眼球運動検査

頭を固定して、点滅する光を眼で見てもらいます。

光をきちんと見ることができるかを調べます。

○ 追跡眼球運動検査(ETT)

頭を固定して、左右になめらかに動く光を眼だけで追いかけてもらいます。

光をきちんと追いかけることができるかを調べます。

○ 視運動性眼振検査(OKP)

連続的に目の前を横切っていく光の縦線を見てもらいます。

目の前に現れる光の縦線を 1 本 1 本次々に追いかけられるかを調べます。

右回り、左回り両方行います。

○ エアカロリックテスト(温度刺激検査)

耳の中に冷たい空気を入れ、温度刺激によりわざとめまいを起こします。

左右片方ずつ両方の耳で行い、三半規管(外側半規管)の機能を調べます。